

独自研修

障がい児保育担当保育士等研修 開催要綱

【集合】

ね ら い 障がい児保育における基礎的知識を理解・確認し、保育者の担う役割について改めて考える。
障がい児とその保護者への支援方法について理解を深める。

実施形態	集合研修
研修対象	障がい児保育担当の保育所保育士等
研修定員	各100名
日程・会場	①令和3年 7月21日(水) 札幌/かでの2.7 4階 大会議室 ②令和3年12月10日(金) 札幌/かでの2.7 4階 大会議室
申込期間	①令和3年 5月11日(火)～6月4日(金) ②令和3年10月5日(火)～10月29日(金)
受講可否	①令和3年 6月11日(金) 左記までにご連絡いたします ②令和3年11月5日(金)
研修費用	会員・準会員 5,000円/非会員 10,000円 ※当日の無断欠席は、研修費用を請求いたします

研修内容

	日程・時間	研修科目	研修内容
第1日	9:20～9:50	受付	研修費用の受領/資料配布
	9:50～10:00	開講式	オリエンテーション
	10:00～11:30	講義1 障がい児保育実践における保育者の役割	障がいがある子どももいない子どもも共に育つ「インクルーシブ保育」の実践において、保育者が配慮すべき事由とその対応について改めて確認する。「全ての子ども」の個別性を尊重した保育方法について考える。
	11:30～12:30	昼食/休憩	
	12:30～14:30	講義2 発達に課題を抱える子どもの理解と関わり	発達障がいについて、基本的な症状を改めて確認し、二次障がいについて理解を深めるとともに、保育者として、幼児期の保育に求められる配慮、環境構成による支援のあり方について学ぶ。
	14:30～14:40	休憩	
	14:40～16:40	講義3・演習 保護者への支援方法 ～事例検討を通して学ぶ～	保育現場での保護者支援における相談援助の基本を理解する。特に、障がいのある子どもを持つ保護者への支援を、事例を通して具体的に考える。
	16:40	閉講	